



## THE対談

梶木亮輔×佐藤健斗

### ～野外教育×学習塾の未来～

**けん** こうやってちゃんと話す事ってあまりないですよ～。  
**こびき** 確かにそうですね。同じ職場だけどやっている事が違うから、関わる事が少ないですもんね。  
**けん** まあそんな2人だけ、来年から小学生達を盛り上げていこうということで一緒に頑張りましょうね(笑)  
**こびき** そうですね！頑張りましょう。  
**けん** きつとみなさんはわかっているとは思いますが、簡単に自己紹介してもらっていいですか？(笑)  
**こびき** わかりました！改めまして、学習塾のMEIKYOを担当している梶木(こびき)です。「一緒に考え、一緒に悩み、一緒に楽しむ。子どもたちにとって誰よりも近い存在であり続ける。」これが私のモットーです！いつも楽しく子ども達と関わらせてもらっています。ちょっと硬くなりましたけど、こんな感じで大丈夫ですか？(笑)次はけんと先生お願いします。  
**けん** わかりました。じゃあ簡単に自己紹介させていただきますね。スタんツの白帽子(年中)クラスの担任とスタんツ小学校の担当をしている佐藤けんとです。子ども達からは、「けんてい」って呼ばれています。学生の頃から身体を動かす事が大好きで、野球・サッカー・バレーボール、水泳、空手をやっていたりと、球技を中心に幅広くスポーツに関わってきました。元々身体を動かす事が好きだったのと、趣味でキャンプをやっていて自然と関わる事が好きだったので、今では大好きな子ども達と自分が好きな事を毎日やらせてもらっています。  
**こびき** 自分が好きな事を仕事にできるって中々ないから恵まれていますね。  
**けん** 本当にそう思います。もちろんいい事ばかりではないですけど、子ども達と関わりと嫌なことを忘れられるし、何と言っても子ども達の成長を間近で感じられる所は本当に最高ですね。まだ、自分の子どもはいないですけど、自分の子どものように可愛いですね。  
**こびき** そうなんですね。たしかに嫌なことがあっても、授業に入って子ども達と関わっていると、終わる頃には元気になっているのは私もよくあります。

#### ▶来年度について

**こびき** じゃあせっかくなんで、来年度の事について話していきいましょうか。  
**けん** そうですね。その前に、前々から感じていたんですけど、MEIKYOとスタ小って同じ小学生を対象にしているのに、スタ小はスタ小、MEIKYOはMEIKYOっていう風潮ないですか？せっかくなら、MEIKYOに通ってくれている子ども達にもスタ小にきて欲しいし、その逆もあっていいと思うんですけど、中々そうはいいいなのが現状ですよ。

**こびき** やっぱ、ニーズの違いによって来てくれている子ども達も違ってくるんですかね～。  
**けん** でもせっかくなら同じセンターに通ってくれているなら、MEIKYOに通ってくれている子も平日は学習をして、休日は外で思いっきり遊べるスタ小に入る、みたいなことができるといいですよ。あと、学習と遊びって一見かけ離れているように見えるけど、自然の中に身を置いて季節の変わり目や様々な生き物に触れ合っていく中で、疑問って生まれると思うんですよ。例えば、雪ってなんで白いの？雪の形ってどんな形？ザリガニの産卵方法ってどんなの？とか。その疑問を自分で解決していく力って間接的ですけど、学習面にもつながると思うんです。だから机に向かっている事だけが学習じゃなくて、遊びの中で自分の好きなこと、興味があることを見つけて自分で深掘りすることができれば、そのスキルって勉強に絶対活かされると思うんだけどな～。  
**こびき** 確かに学校の理科の授業で出てくる植物なんかは、教科書で見ると外で実際に見た方が絶対に子どもたちの印象に残りますからね。スタ小とMEIKYOの教室をうまくコラボできたいいいですよ。  
**けん** それが来年度のスタ小がやろうとしているプレストなんですよ。プレストはテストの点数を上げることを目的とはしてなくて、まさに自分がさっき言った、自分が好きなことや興味を持ったことをもっと深掘りする方法や楽しさを学んで欲しいと思って作った教室です。それが結果的に学習の意欲につながりますしね。  
**こびき** やっぱ小学生は興味を持ったことに対する集中力とか、学ぶ姿勢には目を見張るものがありますからね。そういう興味を広げる機会をセンターで提供していきたいですね。  
**けん** センターとしてこれから小学生が楽しめる・ワクワクする場所を用意していくのが我々の使命だと思っているので、一緒に頑張っていきたいですね。とりあえず、来年はスタTubeやプレストなど、今までやってこなかった分野にもチャレンジしていくので、益々子どもたちの『やりたい！』というニーズに応えられるよう先生達も頑張っていきます。教室によっては、まだ空きがあるので興味があればお問合せお待ちしております。

**こびき** 今日はありがとうございました。  
**けん** こちらこそありがとうございました。



けん先生(左)とこびき先生(右)の対談風景